

国語

●社会環境学部（社会環境学科）

（3教科型選抜・2月10日実施分）

（解答：72ページ）

第一問

次の文章を読んで、後の問い（問1～13）に答えなさい。（設問の都合上、本文の一部を省略・変更した。）

この問題は著作権の都合により掲載できませんでした。

国語 1

国語 2

この問題は著作権の都合により掲載できませんでした。

国語 3

問1 傍線部ア～オのカタカナを漢字に直しなさい。なお、送り仮名はひらがなで書きなさい。
(稲穂健市『楽しく学べる「知財」入門』による)

問2 傍線部A「お墨付き」とあるが、これと同様に文具を使った慣用句とその意味との組み合わせとして最も適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。

- ① 筆を入れる (文句を言うこと)
- ② 筆をおく (文章を書き始めること)
- ③ 筆を起こす (文章を書き終えること)
- ④ 筆を曲げる (事実を曲げて書くこと)
- ⑤ 筆を加える (新人を迎えること)

国語 4

問3 傍線部B「著作権（財産権）」を持つ」とあるが、その説明として最も適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。

- ① 著作物の所有者が、その作品を自宅に飾ったり、売ったりする権利のこと。
- ② 著作物の所有者が、その作品を複製して、売ったりできる権利のこと。
- ③ 著作物の創作者が、他者によるその作品の複製などを禁じる権利のこと。
- ④ 著作物の創作者が、他者によって精神的に傷つけられない権利のこと。
- ⑤ 著作物の創作者が、実演家に作品を演じてもらう権利のこと。

問4 傍線部C「パブリックドメイン」とあるが、その説明として最も適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。

- ① 著作権の保護期間である著作者の死後70年以上が経過した作品のこと。
- ② 著作権の保護期間である2018年12月30日を経過した作品のこと。
- ③ 著作権が消滅した作品のことで、1965年に死去した作家の作品のこと。
- ④ 著作権が消滅した作品のことで、「青空文庫」などで自由に利用できる作品のこと。
- ⑤ 著作権が消滅した作品のことで、電子図書館でしか読めない作品のこと。

問5 傍線部D「作詞家・作曲家として「著作者の権利」を持つ」とあるが、権利の組合せとして最も適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。

- ① 著作物の所有者は、著作権を有する。
- ② 著作物の所有者は、著作権と著作者人格権を有する。
- ③ 作詞家は、著作権と著作者隣接権を有する。
- ④ 作詞家は、著作権と著作者人格権を有する。
- ⑤ 作詞家は、著作権と著作者人格権、著作者隣接権を有する。

問6 傍線部E「される」と同じ用法を含む文として最も適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。

- ① 天気予報によると、今日は雨が降るそうだ。
- ② 朝礼で、校長先生がお話をされる。
- ③ 年齢を重ねると、昔のことが思い出される。
- ④ 雲の様子を見ていると、雨が降りそうだ。
- ⑤ 野球部は強化部に指定されている。

問7 傍線部F「今になって思えば、あの一連のエンブレム騒動とは何だったのか？」とあるが、筆者が問題だと思っていることは何か。最も適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。

- ① 世間の人は盗作だと指摘していなかったが、実は盗作だから。
- ② 世間の人は盗作だと指摘していたが、似たデザインとなってもおかしくないから。
- ③ 組織委員会は商標権について問題は無いとしたが、実は盗作だから。
- ④ 組織委員会は商標権について問題は無いとしたが、実は商標権侵害だから。
- ⑤ 組織委員会は商標権について問題は無いとしたが、実は著作権侵害だから。

問8 (G)に入る言葉として最も適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。

- ① あらかじめ
- ② 事後的に
- ③ つまびらかに
- ④ ややもすれば
- ⑤ 回り回って

問9 傍線部H「人間が創作したもののすべてが著作物になるわけではない」とあるが、ここでの例として最も適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。

- ① 「事実・データ」は著作物ではないため、恋愛小説は著作物ではない。
- ② 「事実・データ」は著作物ではないため、環境を扱った学術書は著作物ではない。
- ③ 「アイデア」は著作物ではないため、頭の中でのみ考えたことは著作物ではない。
- ④ 「アイデア」は著作物ではないため、写実的な絵画は著作物ではない。
- ⑤ 「アイデア」は著作物ではないため、ライブの楽曲は著作物ではない。

問10 傍線部I「単なる三角形や四角形は著作物とはいえないだろう」とあるが、その理由として最も適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。

- ① 単なる三角形や四角形は、工夫の余地がほとんどなく、作者の個性が現れていないから。
- ② 単なる三角形や四角形は、角度などに工夫の余地があり、作者の個性が現れているから。
- ③ 単なる三角形や四角形は、誰が書いても同じになりがちで、ありふれた表現とは言えないから。
- ④ 単なる三角形や四角形は、人によりさまざまな表現となり、ありふれた表現と言えるから。
- ⑤ 単なる三角形や四角形は、デザイナーが書けば立派なものとなり、ありふれた表現と言えるから。

問11 傍線部J「おそらく著作物性はない」とあるが、その理由として最も適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。

- ① 「C」マークは、万人共有の文化的財産で、どこか特定の企業や団体を示すものではないから。
- ② 「C」マークは、万人共有の文化的財産で、経済的な権利である著作権を与えるべきではないから。
- ③ 「C」マークは、それ自体は単なる文字で、高名なデザイナーが作ったものではないから。
- ④ 「C」マークは、それ自体は単なる文字で、どのデザインもほとんど同じにしか見えないから。
- ⑤ 「C」マークは、それ自体は単なる文字で、高度の「美的創作性」があるデザインではないから。

問12 傍線部K「著作物性が認められる可能性もあるだろう」とあるが、その理由として最も適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。

- ① 「T」の文字は、「C」の文字と異なり、使用され始めた歴史が浅いため、表現の選択の幅があるから。
- ② 「T」の文字は、「C」の文字と異なり、使用される言語が少ないため、表現の選択の幅がないから。
- ③ 「T」の文字は、「C」の文字と異なり、どことなく似たようなデザインが出てきても、全く不思議なことではないから。
- ④ 佐野氏やドビ氏のデザインは、工夫がこらされ、すでに文字を超越したデザインとなっているから。
- ⑤ 佐野氏やドビ氏のデザインは、「T」と「L」の組み合わせで、ひとつの文字をデザインしたものではないから。

問13 傍線部L「著作権侵害と判断されるハードルはかなり高いものであったと思われる」とあるが、その理由として最も適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。

- ① ドビ氏のデザインは、ギリシャ文字に由来し、佐野氏はギリシャ文字を見たことも聞いたこともないから。
- ② ドビ氏のデザインは、商標登録していないので、東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会も問題ないと考えていたから。
- ③ 佐野氏やドビ氏のデザインは、赤丸の有無といった差異しかなく、そもそも著作物とは認められないから。
- ④ 佐野氏やドビ氏のデザインは、赤丸の有無といった差異しかなく、工夫の余地がなかったから。
- ⑤ 佐野氏やドビ氏のデザインは、赤丸の有無といった差異があり、表現上の本質的な特徴が違うから。

国語 7

第二問 次の文章を読んで、後の問い(問1～13)に答えなさい。

この問題は著作権の都合により掲載できませんでした。

国語 8

この問題は著作権の都合により掲載できませんでした。

国語 9

- 問1 (A)に入る語句として最も適切なものを、次の①～⑤の中から、一つ選びなさい。
- ① はげしく
 - ② 要するに
 - ③ すかさず
 - ④ ちつとも
 - ⑤ さすがに

(長谷川修「舞踏会の手帖」による)

国語 10

問2 傍線部B「開き直った」とあるが、その用例として最も適切なものを、次の①～⑤の中から、一つ選びなさい。

- ① 体育の時間に先生からの指示通りに動くべく、開き直った。
- ② どんなに考えても解けない問題だったので、どうにでもなれと開き直った。
- ③ 開き直ったと聞いたら、相手から金を巻き上げられると思った。
- ④ 勝てるに決まっているので、開き直ってしまった。
- ⑤ 開き直ったまま、彼は亡くなっていた。

問3 (C)に入る語句として最も適切なものを、次の①～⑤の中から、一つ選びなさい。

- ① やはり
- ② 怖ろしげに
- ③ わざわざ
- ④ 事実
- ⑤ けれども

問4 傍線部D「足にまかせて」とあるが、その意味として最も適切なものを、次の①～⑤の中から、一つ選びなさい。

- ① もうろうとして
- ② やけ気味に
- ③ 思いのままに
- ④ 気にせずに
- ⑤ まごまごと

問5 傍線部E「ひそかな思惑」とあるが、その内容として適切ではないものを、次の①～⑤の中から、一つ選びなさい。

- ① 深山の絶壁の途中で、振り子のように揺れてみたい。
- ② 足許にひろがる溪谷や森林を見下ろしたい。
- ③ 一きわ見事な彩りを見せる木々を見てみたい。
- ④ 葉が真赤に色づく紅葉の頃の全山を眺めたい。
- ⑤ 深山の夜の静寂を打ち破ってみたい。

国語 11

問6 傍線部F「予行演習」とあるが、「私」はここで何の「予行演習」を試みようとしているのか。最も適切なものを、次の①～⑤の中から、一つ選びなさい。

- ① ロープを片方の足首に巻きつける。
- ② 手で大地をしっかりと支える。
- ③ 肩先を地面に触れそうにする。
- ④ 絶壁の下で逆様になって揺れる。
- ⑤ 片足が抜けるほど引っぱる。

問7 傍線部G「明後日の方向に投げ出され」とあるが、その意味として最も適切なものを、次の①～⑤の中から、一つ選びなさい。

- ① 全く見当違いの方向へ行く。
- ② 反対側の方へ放り出される。
- ③ 逆様になったままになる。
- ④ 斜めに大きく傾く。
- ⑤ 振り子のように揺れる。

問8 傍線部H「何のことはない」とあるが、その意味として最も適切なものを、次の①～⑤の中から、一つ選びなさい。

- ① 純粹なこと。
- ② 単純なこと。
- ③ 理由のないこと。
- ④ 説明がつかないこと。
- ⑤ 意味不明であること。

問9 傍線部I「体たらく」とあるが、その意味として最も適切なものを、次の①～⑤の中から、一つ選びなさい。

- ① 逆吊りになった体。
- ② 無駄のない様子。
- ③ なさけないありさま。
- ④ 理想的な世間体。
- ⑤ ずり落ちていること。

問10 傍線部J「徒らに」とあるが、その意味として最も適切なものを、次の①～⑤の中から、一つ選びなさい。

- ① 一生懸命
- ② 夢中に
- ③ 騒ぎ立てて
- ④ 強く
- ⑤ むやみに

国語 12

問11 傍線部K「自分の陥った事態」とあるが、どのような事態を指しているか。その説明として最も適切なものを、次の①～⑤の中から、一つ選びなさい。

- ① 何度かロープの端を掴んでもがいているうちに、木に巻きつけたロープがゆるみ、背中からドッサリ地面へ落ちてしまった事態。
- ② 足首のロープを外すことが出来ず、中途半端な逆吊りのまま、首吊りならぬ足首吊りで死ぬ事態。
- ③ 血が下って頭の中はガンガンして来るし、そのうち目もかすんできて参ってしまった事態。
- ④ 枝に巻きつけたロープがズルズルとゆるみ、手で支えなければ肩先が地面に触れそうにずり落ちている事態。
- ⑤ 麻縄の喰い込んだ足首は、痛みを通り越して痺れたようになってしまい、息ができない事態。

問12 傍線部L「案山子みたいな表情でひっそりと坐っているもう一人の私」とあるが、その様子として最も適切なものを、次の①～⑤の中から、一つ選びなさい。

- ① 現実を受け入れた様子。
- ② 現実逃避した様子。
- ③ 現実社会に踏み込んだ様子。
- ④ 現実認識が劣った様子。
- ⑤ 現実を打ち破る様子。

問13 傍線部M「遮二無二」とあるが、その用例として適切ではないものを、次の①～⑤の中から、一つ選びなさい。

- ① 遮二無二勉強する。
- ② 遮二無二努力する。
- ③ 遮二無二成功する。
- ④ 遮二無二走り続ける。
- ⑤ 遮二無二語りかける。

第三問 次の文章を読んで、後の問い（問1～12）に答えなさい。（設問の都合上、本文と図表等の一部を省略・改変した。）

この問題は著作権の都合により掲載できませんでした。

この問題は著作権の都合により掲載できませんでした。

この問題は著作権の都合により掲載できませんでした。

(清家弘治『海底の支配者 底生動物 世界は「巣穴」で満ちている』による)

問1 傍線部ア～オのカタカナを漢字に直しなさい。

問2 傍線部A「のろま」な生物」とあるが、該当する生物として最も適切なものを、次の

- ① スナガニ
- ② 波乗り生物
- ③ オフェリアゴカイの仲間
- ④ ヘモグロビン
- ⑤ マカロニクヌス

国語 17

問3 傍線部B「このゴカイは地形変化を乗り切っているのでしょうか?」とあるが、これに

対しての答えと、その理由として最も適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。

- ① 数十メートルの規模の大規模な地形の浸食が起こった直後でも、このゴカイは、通常時同様に砂浜斜面に生息しているため、砂浜の地形変化を乗り切ることができると考えている。
- ② 数十メートルの規模の大規模な地形の浸食が起こった直後には、このゴカイは、通常よりも柔らかい砂浜斜面に生息しているため、砂浜の地形変化を乗り切ることができると考えている。
- ③ 数十メートルの規模の大規模な地形の浸食が起こった直後でも、このゴカイは、体内にヘモグロビンを有しているため、砂浜の地形変化を乗り切ることができると考えている。
- ④ 数十メートルの規模の大規模な地形の浸食が起こった直後には、このゴカイは、砂浜斜面から完全に姿を消すため、砂浜の地形変化を乗り切ることができないと考えている。
- ⑤ 数十メートルの規模の大規模な地形の浸食が起こった直後には、このゴカイは、地中から抜け出し遊泳することができるので、砂浜の地形変化を乗り切ることができると考えている。

問4 傍線部C「地面の下でどのようにゴカイが動いているかを調べる」とあるが、その方法

として最も適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。

- ① 地中を透視する。
- ② 水槽実験で行動を観察する。
- ③ 地中に残された生痕を調べる。
- ④ 地中にカメラを入れる。
- ⑤ 地中に観察者が潜る。

国語 18

問5 傍線部D「特徴的な「這い痕」を残す」とあるが、その説明として最も適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。

- ① 後方の砂を食べ、前方の空いたスペースに食べ終わった砂を排泄しながら移動するが、無色あるいは白色の砂を好んで食べるため、這い痕は白っぽい。
- ② 前方の砂を食べ、後方の空いたスペースに食べ終わった砂を排泄しながら移動するが、無色あるいは黒色の砂を好んで食べるため、這い痕は黒っぽい。
- ③ 後方の砂を食べ、前方の空いたスペースに食べ終わった砂を排泄しながら移動するが、無色あるいは黒色の砂を好んで食べるため、這い痕は黒っぽい。
- ④ 前方の砂を食べ、後方の空いたスペースに食べ終わった砂を排泄しながら移動するが、無色あるいは白色の砂を好んで食べるため、這い痕は白っぽい。
- ⑤ 前方の砂を食べ、後方の空いたスペースに食べ終わった砂を排泄しながら移動するが、無色あるいは白色の砂を好んで食べるため、這い痕は黒っぽい。

問6 傍線部E「有機物」の対義語として最も適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。

- ① 無機質
- ② 不純物
- ③ 無機物
- ④ 有機体
- ⑤ 生命体

問7 傍線部F「採餌」と同じ意味を含む文として適切ではないものを、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。

- ① インパラが草を摂餌する。
- ② ライオンがインパラを捕食する。
- ③ ハゲワシがライオンを摂食する。
- ④ 人間がライオンに給餌する。
- ⑤ ペンギンが魚を採食する。

問8 傍線部G「驚くべき事実」とあるが、その説明として最も適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。

- ① ゴカイの生痕のほぼ全てが鉛直方向に直線的に配列していたこと。
- ② ゴカイの生痕の一部が岸沖方向に直線的に配列していたこと。
- ③ ゴカイの生痕のほぼ全てが曲がりくねっていたこと。
- ④ ゴカイの生痕の一部が曲がりくねっていたこと。
- ⑤ ゴカイの生痕のほぼ全てが岸沖方向に直線的に配列していたこと。

問9 傍線部H「避難」とあるが、その説明として最も適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。

- ① 大きな嵐によつて海岸が浸食された際、ゴカイが最短距離で岸に向かって移動していたこと。
- ② 大きな嵐によつて海岸が浸食された際、ゴカイが最短距離で真下に向かって移動していたこと。
- ③ 大きな嵐によつて海岸が浸食された際、ゴカイが穏やかな時と同じように自由気ままに動いていたこと。
- ④ 大きな嵐によつて海岸に砂が堆積した際、ゴカイが最短距離で沖に向かって移動していたこと。
- ⑤ 大きな嵐によつて海岸に砂が堆積した際、ゴカイが一斉に海中に向かって泳ぎ出していたこと。

問10 傍線部I「わからないこと」とあるが、本文中の説明として最も適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。

- ① 嵐の時に光を感知することができる理由。
- ② 嵐の時に方向を把握することができる理由。
- ③ 嵐の時に水温を把握することができる理由。
- ④ 通常時に方向を把握することができる理由。
- ⑤ 通常時に光を感知することができる理由。

問11 (J) に入る言葉として最も適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。

- ① だから
- ② なお
- ③ しかし
- ④ 逆に
- ⑤ つまり

問12 傍線部K「生痕化石」を調べることでわかったことについて、その説明として最も適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。

- ① 嵐の時に形成されたと考えられるほぼ全てが同じ方向に直線的に配列している生痕がみられなかった一方、通常時に形成されたと考えられる比較的ランダムに配列している生痕のみが確認できたこと。
- ② 通常時に形成されたと考えられる比較的ランダムに配列している生痕がみられなかった一方、嵐の時に形成されたと考えられるほぼ全てが同じ方向に直線的に配列している生痕のみが確認できたこと。
- ③ 通常時に形成されたと考えられるほぼ全てが同じ方向に直線的に配列している生痕がみられなかった一方、嵐の時に形成されたと考えられる比較的ランダムに配列している生痕のみが確認できたこと。
- ④ 通常時に形成されたと考えられる比較的ランダムに配列している生痕と、嵐の時に形成されたと考えられるほぼ全てが同じ方向に直線的に配列している生痕の両方が確認できたこと。
- ⑤ 嵐の時に形成されたと考えられる比較的ランダムに配列している生痕と、通常時に形成されたと考えられるほぼ全てが同じ方向に直線的に配列している生痕の両方が確認できたこと。